

# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明会

---

2024年11月25日

株式会社トリドールホールディングス

東証プライム 証券コード: 3397

1. サマリ
2. 25/3期中間期連結業績
3. 25/3期中間期セグメント別業績
4. 25/3期通期連結業績予想の修正
5. 補足資料

# 1. サマリ

---

当第2四半期において、海外事業セグメントのFulham Shoreの2024年3月期の通期および中間期の販売管理費および事業利益を見直しました。  
本資料の2024年3月期の通期および中間期実績は、見直しを反映した後の金額です。

※事業利益：売上収益－売上原価－販売管理費

## 25/3期中間期 連結業績 前年同期比

- 売上収益は1,337億円。連結および全セグメントで中間期最高。
- 事業利益は96億円。連結および丸亀製麺で中間期最高。  
丸亀製麺は事業利益率17.5%も中間期最高。海外事業の大幅な減益を丸亀製麺の増益で吸収。
- 海外事業の不採算店舗における減損損失や、その他の営業費用に丸亀製麺の外部委託契約に関する一過性費用を計上したことなどにより、営業利益は減益。
- 為替差損や支払利息などの金融費用が増加したことから、親会社の所有者に帰属する中間利益も減益。

## 25/3期 通期連結業績予想の修正

- 売上収益は2,650億円に変更なし。
- 事業利益は173億円で、国内は順調に進捗。セグメント別計画を見直し。
- その他の営業費用は中間期の前年同期比増加分に加えて、海外の事業再編における構造改革費用を積み増し、営業利益は116億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は49億円で修正。

## 2. 25/3期中間期 連結業績

---

※24/3期第2四半期より、7月11日に子会社化した英国Fulham Shore社を連結し、海外事業セグメントに計上

# 25/3期中間期 連結業績

中間期として過去最高の売上収益と事業利益。減損損失、その他営業費用の増加などにより、営業利益は減益。為替差損や支払利息などの金融費用や、法人所得税費用が増加したことから、中間利益も減益。

(百万円)

	24/3期	25/3期	前年同期比		25/3期中間期 計画比			25/3期通期 期初計画比	
	中間期実績	中間期実績	増減額	増減率	計画	計画比	達成率	期初計画	上期進捗率
<b>売上収益</b>	112,602	<b>133,720</b>	+21,118	+18.8%	130,570	+3,150	102.4%	<b>265,000</b>	50.5%
売上原価	△ 27,017	△ 31,578	△ 4,561	△ 16.9%	—	—	—	—	—
売上比	24.0%	23.6%		△ 0.4%	—	—	—	—	—
販管費	△ 77,648	△ 92,558	△ 14,910	△ 19.2%	—	—	—	—	—
売上比	69.0%	69.2%		+0.3%	—	—	—	—	—
<b>事業利益</b>	7,938	<b>9,584</b>	+1,647	+20.7%	9,310	+274	102.9%	<b>18,100</b>	53.0%
売上比	7.0%	7.2%		+0.1%	7.1%	+0.0%		6.8%	
減損損失	△ 102	△ 733	△ 631	—	△ 300	△ 433	—	△ 3,300	—
その他の営業収益	503	467	△ 36	△ 7.2%	150	+317	—	300	—
その他の営業費用	△ 536	△ 1,761	△ 1,225	—	△ 500	△ 1,261	—	△ 1,000	—
<b>営業利益</b>	7,802	7,558	△ 245	△ 3.1%	8,660	△ 1,102	87.3%	14,100	53.6%
売上比	6.9%	5.7%		△ 1.3%	6.6%	△ 1.0%		5.3%	
金融費用	133	△ 972	△ 1,106	—	△ 900	△ 72	—	△ 1,800	—
法人所得税費用	△ 3,128	△ 3,606	△ 478	—	△ 2,990	△ 616	—	△ 4,740	—
親会社の所有者に帰属する <b>中間利益</b>	4,422	2,799	△ 1,623	△ 36.7%	4,220	△ 1,421	66.3%	6,460	43.3%
売上比	3.9%	2.1%		△ 1.8%	3.2%	△ 1.1%		2.4%	

## 3. 25/3期中間期 セグメント別業績

---

セグメント名

丸亀製麺

日本国内で本格讃岐うどん専門店「丸亀製麺」を運営する株式会社丸亀製麺

このうどんは、生きている。

丸亀製麺 

国内その他

日本国内で展開する、丸亀製麺以外の業態



海外事業

海外を拠点に展開する業態の直営店・フランチャイズ等



※「Tam Jai」の日本国内店舗は海外事業セグメントに含まれます。

© 2021 TORIDOLL Holdings Corporation



# 25/3期中間期 セグメント別業績

全セグメントで中間期最高の売上収益。丸亀製麺は事業利益、事業利益率も過去最高。海外事業は大幅な減益

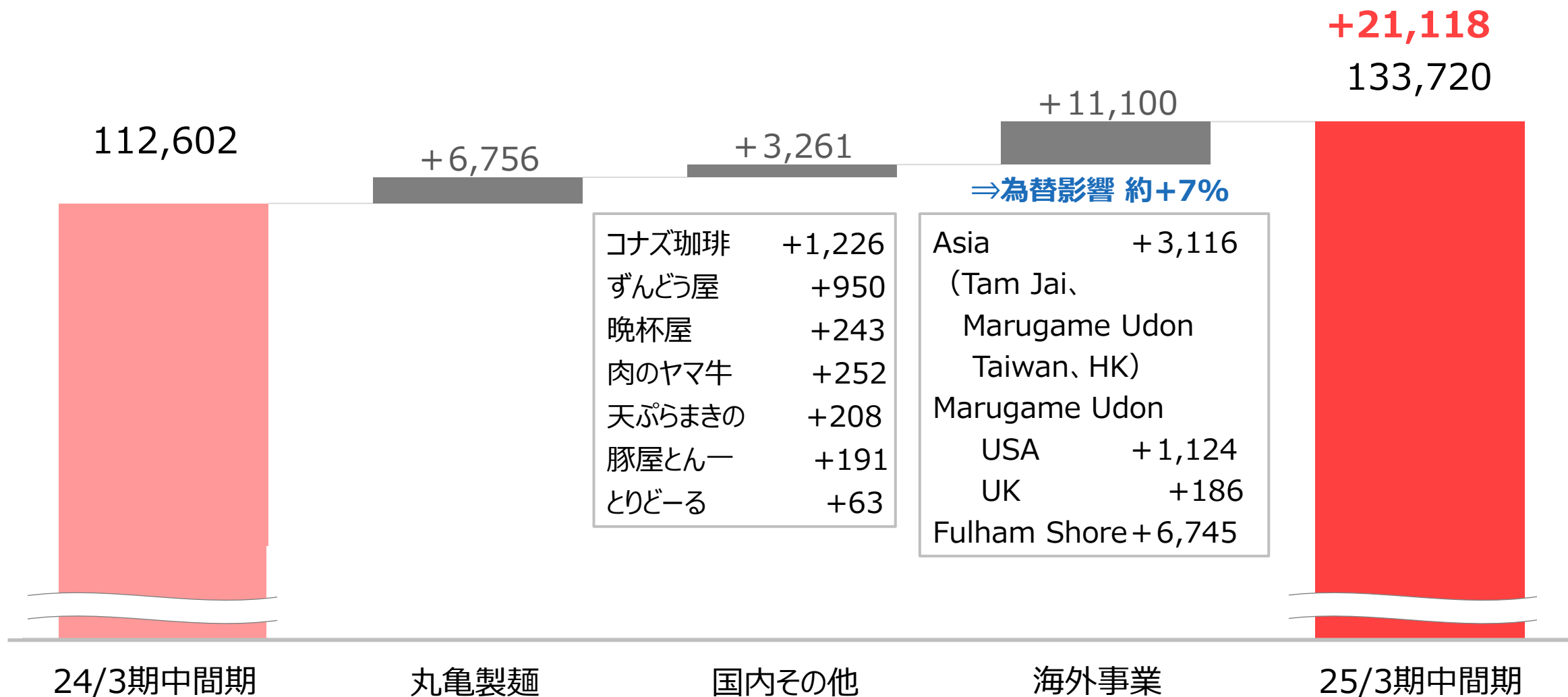
(百万円)

丸亀製麺	中間期実績		前年同期比		25/3期中間期実績 計画比			25/3期 通期 期初計画	
	24/3期	25/3期	増減額	増減率	計画	計画比	達成率	期初計画	中間期進捗率
売上収益	58,378	65,134	+6,756	+11.6%	63,640	+1,494	102.3%	125,000	52.1%
事業利益	9,690	11,393	+1,703	+17.6%	9,830	+1,563	115.9%	18,500	61.6%
売上比	16.6%	17.5%		+0.9%	15.4%	+2.0%		14.8%	
国内その他	中間期実績		前年同期比		25/3期中間期実績 計画比			25/3期 通期 期初計画	
	24/3期	25/3期	増減額	増減率	計画	計画比	達成率	期初計画	中間期進捗率
売上収益	13,748	17,009	+3,261	+23.7%	14,140	+2,869	120.3%	30,000	56.7%
事業利益	2,301	2,214	△87	△3.8%	2,130	+84	103.9%	4,300	51.5%
売上比	16.7%	13.0%		△3.7%	15.1%	△2.0%		14.3%	
国内合計	中間期実績		前年同期比		25/3期中間期実績 計画比			25/3期 通期 期初計画	
	24/3期	25/3期	増減額	増減率	計画	計画比	達成率	期初計画	中間期進捗率
売上収益	72,126	82,143	+10,018	+13.9%	77,780	+4,363	105.6%	155,000	53.0%
事業利益	11,991	13,607	+1,616	+13.5%	11,960	+1,647	113.8%	22,800	59.7%
売上比	16.6%	16.6%		△0.1%	15.4%	+1.2%		14.7%	
海外事業	中間期実績		前年同期比		25/3期中間期実績 計画比			25/3期 通期 期初計画	
	24/3期	25/3期	増減額	増減率	計画	計画比	達成率	期初計画	中間期進捗率
売上収益	40,477	51,577	+11,100	+27.4%	52,790	△1,213	97.7%	110,000	46.9%
事業利益	1,686	918	△768	△45.5%	2,510	△1,592	36.6%	5,500	16.7%
売上比	4.2%	1.8%		△2.4%	4.8%	△3.0%		5.0%	
事業利益 調整額	△5,740	△4,941	+799	-	△5,160	+219	-	△10,200	-
連結売上収益	112,602	133,720	+21,118	+18.8%	130,570	+3,150	102.4%	265,000	50.5%
連結事業利益	7,938	9,584	+1,647	+20.7%	9,310	+274	102.9%	18,100	53.0%

# 25/3期中間期 売上収益の増減内訳

全セグメント、多数の業態で増収。Fulham Shoreは前期2Qから連結のため大幅な増収

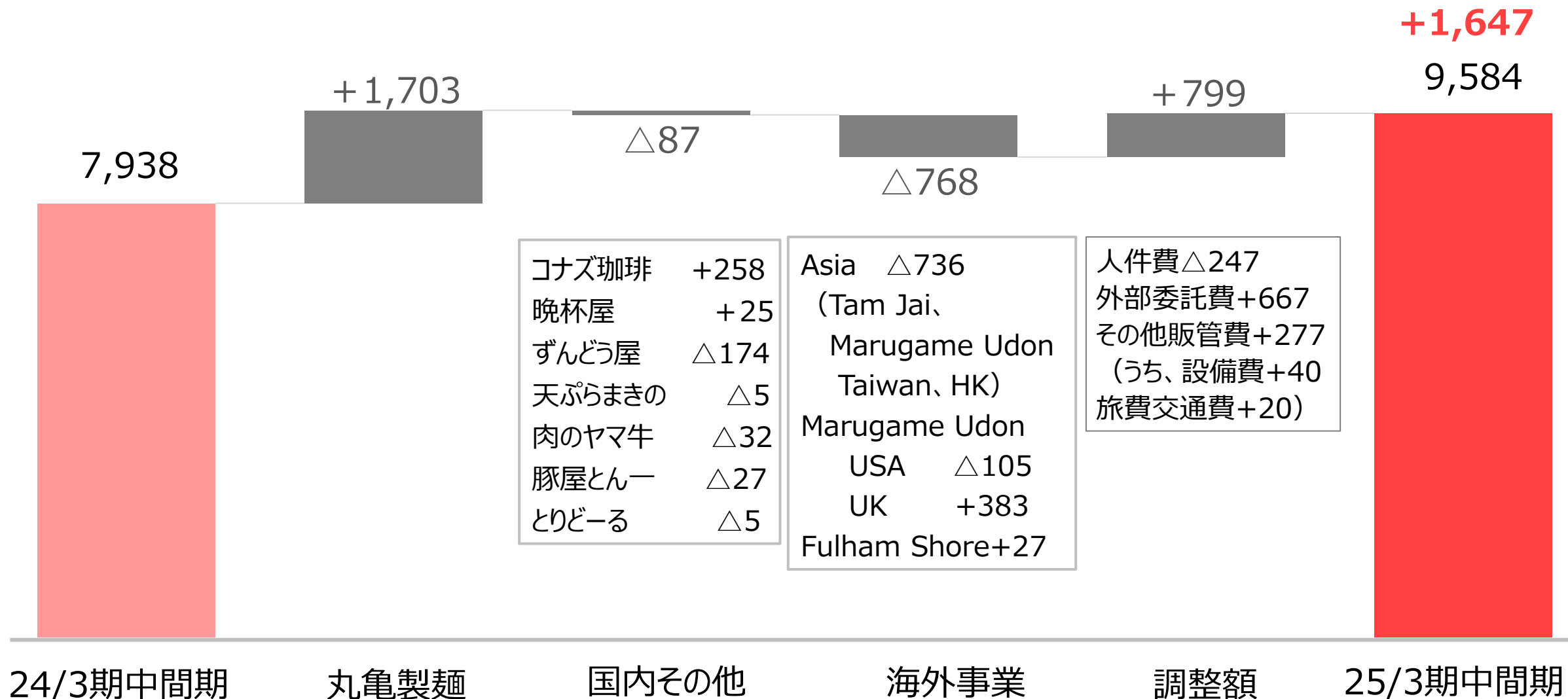
(百万円)



# 25/3期中間期 事業利益の増減内訳

丸亀製麺の増益により海外事業の大幅減益をカバーし、中間期で過去最高の事業利益。  
台湾は大幅な増収増益。M&A関連の費用がなくなったことから調整額（本社共通費）は減少。

(百万円)



## 3月下旬 「麺職人」全店配置が完了

### 丸亀製麺にしかできない、うどんの品質訴求



全店で「麺職人」が粉から打つうどんを提供する丸亀製麺だからこそ、「麺職人」が磨き続ける品質を訴求できる。



麺そのもののおいさをひと口で実感できる「ひと口醤油うどん」を4月上旬に全国の丸亀製麺で無料配布。

《「うどんがおいしいイメージ」があると回答した人の比率》  
3月:73.5% → 10月:75.8% **+2.3%pt**

《丸亀製麺の「麺職人」認知率》  
3月:45.9% → 10月:53.7% **+7.8%pt** (自社調べ)

⇒ 「麺職人」という明確な差別化要素で  
定番・フェア商品増収の基盤を構築

## 6月25日 「丸亀うどんかつ」新発売

### 9月末で約700万食突破の大ヒット



定番の「きび糖」「カレー」味に加えて、夏は「塩パイ」味、秋は「焼きいも」「ピザ」味など新商品を投入し、新規・リピート客を継続的に獲得。

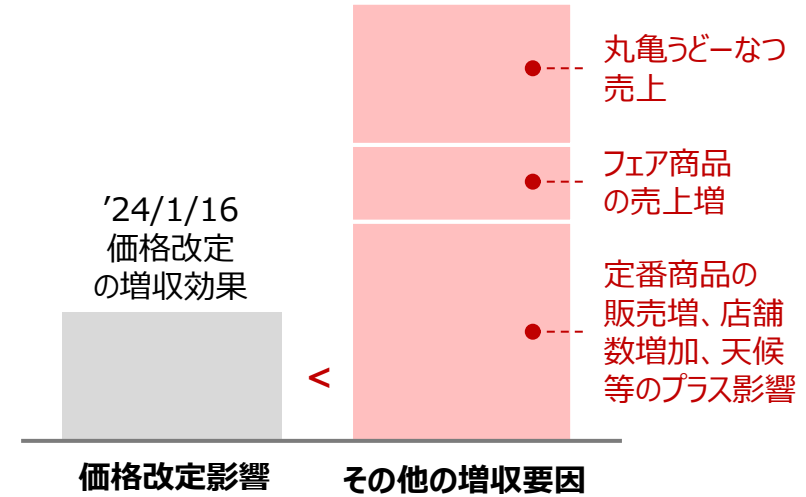
ひと口サイズの「丸亀うどんかつ」  
5個入り300円

《中間期 既存店 客数・客単価 前年同期比》  
客単価：**110.4%**  
客数：うどん販売数+うどんかつのみの販売数  
= **102.1%**

⇒ 「丸亀うどんかつ」大ヒットで  
客数・客単価がともに上昇

## 上期 過去最高の上期収益

《上期の主な増収要因》



## 下期 さらなるブランド強化

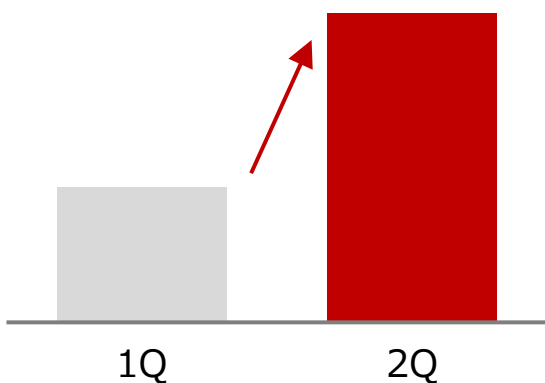


11月1日から全都道府県で各地域の食文化を活かした「わがまち釜揚げうどん47」を提供



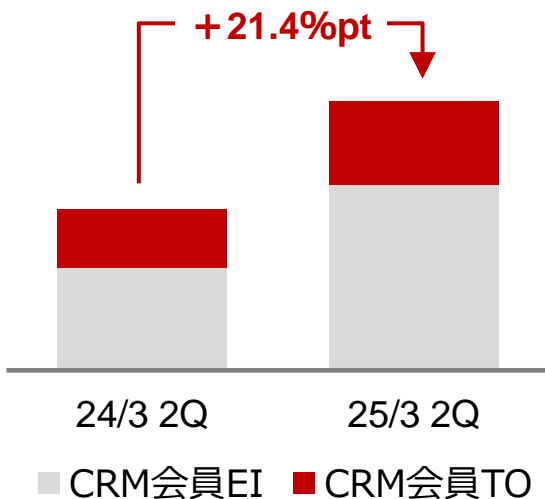
## Tamjai 1Q→2Qの変化

《25/3期1Q→2Qの事業利益改善》



- ✓ プロモーション戦略や販売戦略による売上増と、マーケティング費用の見直しや人材配置の適正化による費用抑制により、利益率が改善し、1Q比で事業利益が増加

《公式アプリ経由の売上が増加》

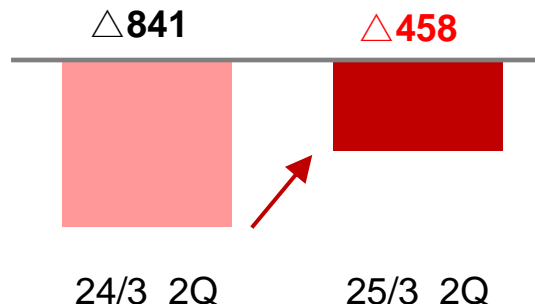


- ✓ 自社CRMシステムを活用した低コスト販売チャネルでの集客を強化
- ✓ 公式アプリを刷新した結果、香港の人口の約9%に相当する数の会員を再活性化
- ✓ CRMマーケティングの強化により公式アプリ経由のイートイン（EI）、テイクアウト（TO）売上が増加



## 英国事業の損失縮小

《中間期での事業損失縮小》



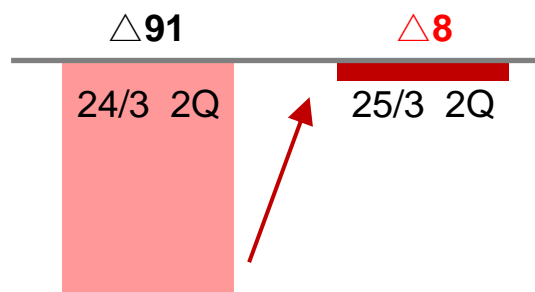
- ✓ 原価低減、人材配置の適正化など様々なコスト削減により事業損失が大幅に縮小



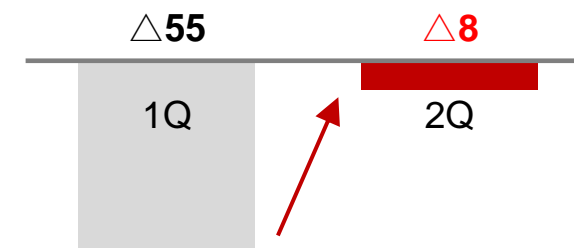
## Fulham Shoreの損失縮小

- ✓ 価格改定や予約システム導入が一定の成果を上げ、増収になったことにより利益も改善

《2Q会計期間の事業利益》



《25/3期1Q→2Qの事業損失改善》



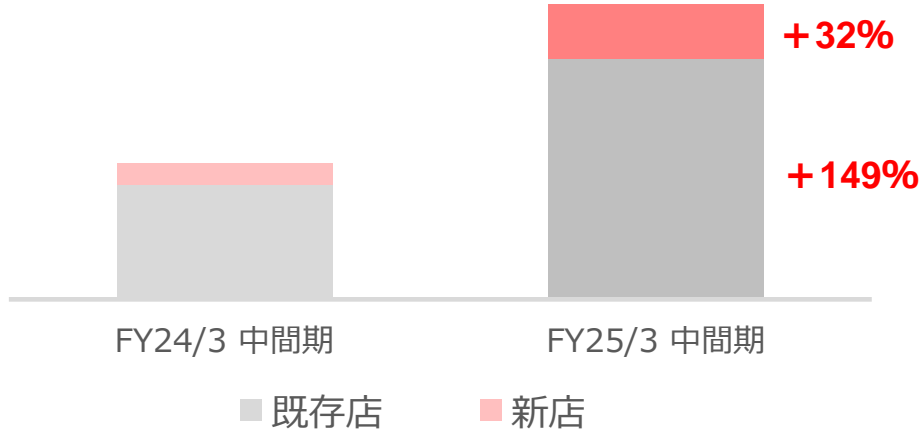
(Fulham Shoreは前期2Qから連結)



# 国内その他 コナズ珈琲が収益を牽引。天ぷらまきのは旗艦店をリニューアル TORIDOLL→

**Kona's Coffee** Hawaiian pancake Cafe 既存店、新店がともに好調

《売上》



**天ぷらまきのは** 梅田店7/25 リニューアルオープン



梅田店でしか食べられない天ぷら膳の提供や、天ぷら専門店ならではの贅沢な天むすをテイクアウト専用商品として店頭で販売。

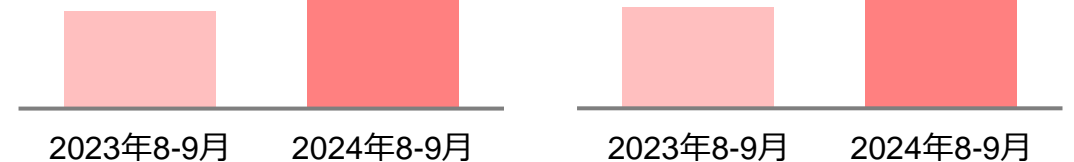
⇒ リニューアルオープン後はさらに売上・客数が大幅に増加し、業態トップの売上で「天ぷらまきのは」を再活性化

《売上》

1.5倍

《客数》

1.6倍



10/24オープン 板橋店（東京）も大盛況



夜はたいまつ灯りでハワイ感がさらに増す



マラサダドーナツのテイクアウト専門店「PALMWAGON」を都内で初めて併設。専用入口を設けている。

# 店舗数 2Q実績と修正計画

現時点での立地選定の進捗と見通しを反映し、下期計画を修正。国内はカニバリゼーションも考慮して出店加速を継続。海外は成長と収益性のバランスを重視し、出店基準を厳格化。

(店)

セグメント	24/3期	25/3期 中間期			25/3期 修正計画			25/3期 期初計画		
	期末店舗数	出店	閉店	2Q末店舗数	出店	閉店	期末店舗数	出店	閉店	期末店舗数
<b>丸亀製麺</b>	840	17	6	851	38	6	872	73	10	903
<b>国内その他</b>	250	18	3	265	37	3	284	63	4	309
ずんどう屋	87	8	0	95	17	0	104	23	0	110
コナズ珈琲	42	3	0	45	6	0	48	8	0	50
晩杯屋	44	2	1	45	3	0	47	5	0	49
肉のヤマ牛	24	2	2	24	4	3	25	10	4	30
他	53	3	0	56	7	0	60	17	0	70
<b>海外事業</b>	861	53	32	882	96	37	920	215	24	1,052
直営	432	23	11	444	44	16	460	108	14	526
FC/合弁	429	30	21	438	52	21	460	107	10	526
連結	1,951	88	41	1,998	171	46	2,076	351	38	2,264

## 4. 25/3期 通期連結業績予想の修正

---



# 25/3期通期連結業績予想の修正

25/3通期計画の利益について、海外事業の中間期計画未達、その他の営業費用の一過性要因による大幅増などを反映して修正

(百万円)

	①	②	② - ①		③	② - ③		修正計画 中間期実績 進捗率
	25/3期 期初計画	25/3期 '24/11/14 修正計画	期初計画比		24/3期 実績	修正計画 前期比		
			増減額	増減率		増減額	増減率	
売上収益	265,000	265,000	-	-	231,952	+33,048	+14.2%	50.5%
事業利益	18,100	<b>17,300</b>	<b>△800</b>	△4.4%	14,289	+3,011	+21.1%	55.4%
売上比	6.8%	6.5%		△0.3%	6.2%		+0.4%	
減損損失	△3,300	△3,300	-	-	△2,550	△750	-	22.2%
その他の営業収益	300	600	+300	+100.0%	929	△329	△35.4%	77.8%
その他の営業費用	△1,000	△3,000	<b>△2,000</b>	+200.0%	△1,279	<b>△1,721</b>	-	58.7%
営業利益	14,100	<b>11,600</b>	<b>△2,500</b>	△17.7%	11,389	+211	+1.9%	65.2%
売上比	5.3%	4.4%		△0.9%	4.9%		△0.5%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	6,460	<b>4,900</b>	<b>△1,560</b>	△24.1%	5,459	△559	△10.2%	57.1%
売上比	2.4%	1.8%		△0.6%	2.4%		△0.5%	

## 《修正のポイント》

連結では順調に進捗。セグメント別では海外事業の計画未達分の挽回に不確実性があるため、若干下方修正

1QのFulham Shoreの組織再編や賃貸契約見直しに伴う一過性費用、2Qの丸亀製麺の外部委託契約に関する一過性費用11億85百万円を反映

中間期での金融費用の前年同期比11億87百万円増加などを反映

# 25/3期通期セグメント別業績予想の修正

中間期は概ね計画通りに進捗したものの、セグメント別の状況が期初想定から変化したため、セグメント別計画を修正。

(百万円)

	①	②	② - ①		③	② - ③		修正計画 中間期実績 進捗率
	25/3期 期初計画	25/3期 '24/11/14修正計画	期初計画比			修正計画	前期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率	
<b>丸亀製麺</b>					24/3期 実績			
売上収益	125,000	127,000	+2,000	+1.6%	114,856	+12,144	+10.6%	51.3%
事業利益	18,500	21,000	+2,500	+13.5%	18,351	+2,649	+14.4%	54.3%
売上比	14.8%	16.5%		+1.7%	16.0%		+0.6%	
<b>国内その他</b>					24/3期 実績			
売上収益	30,000	33,000	+3,000	+10.0%	28,460	+4,540	+16.0%	51.5%
事業利益	4,300	4,300	-	-	4,451	△151	△3.4%	51.5%
売上比	14.3%	13.0%		△1.3%	15.6%		△2.6%	
<b>海外事業</b>					24/3期 実績			
売上収益	110,000	105,000	△5,000	△4.5%	88,637	+16,363	+18.5%	49.1%
事業利益	5,500	2,200	△3,300	△60.0%	2,724	△524	△19.2%	41.7%
売上比	5.0%	2.1%		△2.9%	3.1%		△1.0%	
事業利益 調整額	△ 10,200	△ 10,200	-	-	△ 11,236	+1,036	-	-
連結売上収益	265,000	265,000	-	-	231,952	+33,048	+14.2%	50.5%
連結事業利益	18,100	17,300	△800	△4.4%	14,289	+3,011	+21.1%	55.4%

## 《修正のポイント》

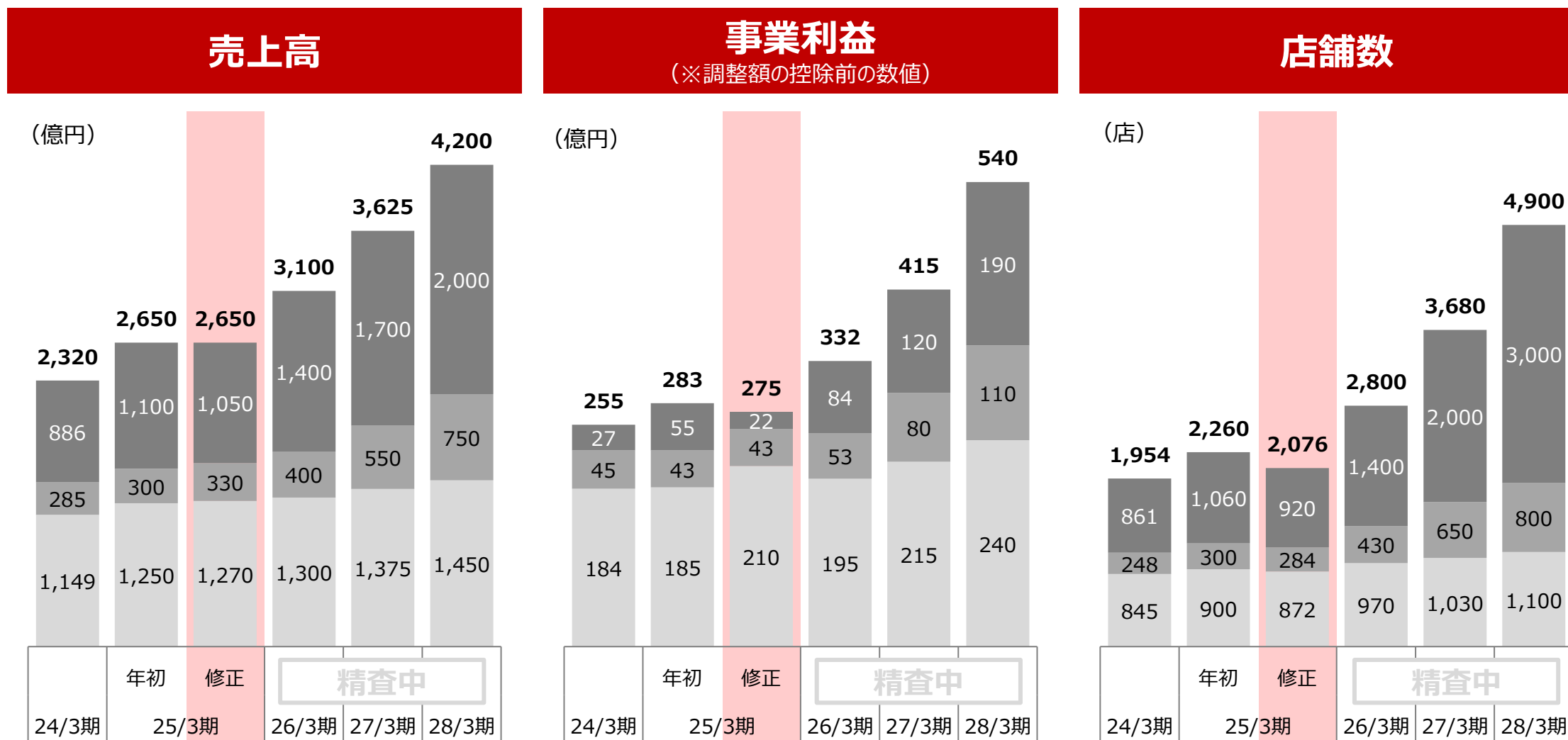
丸亀製麺は好調を反映して売上、利益ともに上方修正。

国内その他は売上を上方修正。出店等のコストを見込み、事業利益は据え置き




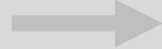



海外事業は利益計画を引き下げ。下期は既存店利益の早期改善を最優先にして取り組む。

中長期経営計画は現時点では据え置き。来期以降については精査中。

■:丸亀製麺 ■:国内その他 ■:海外事業



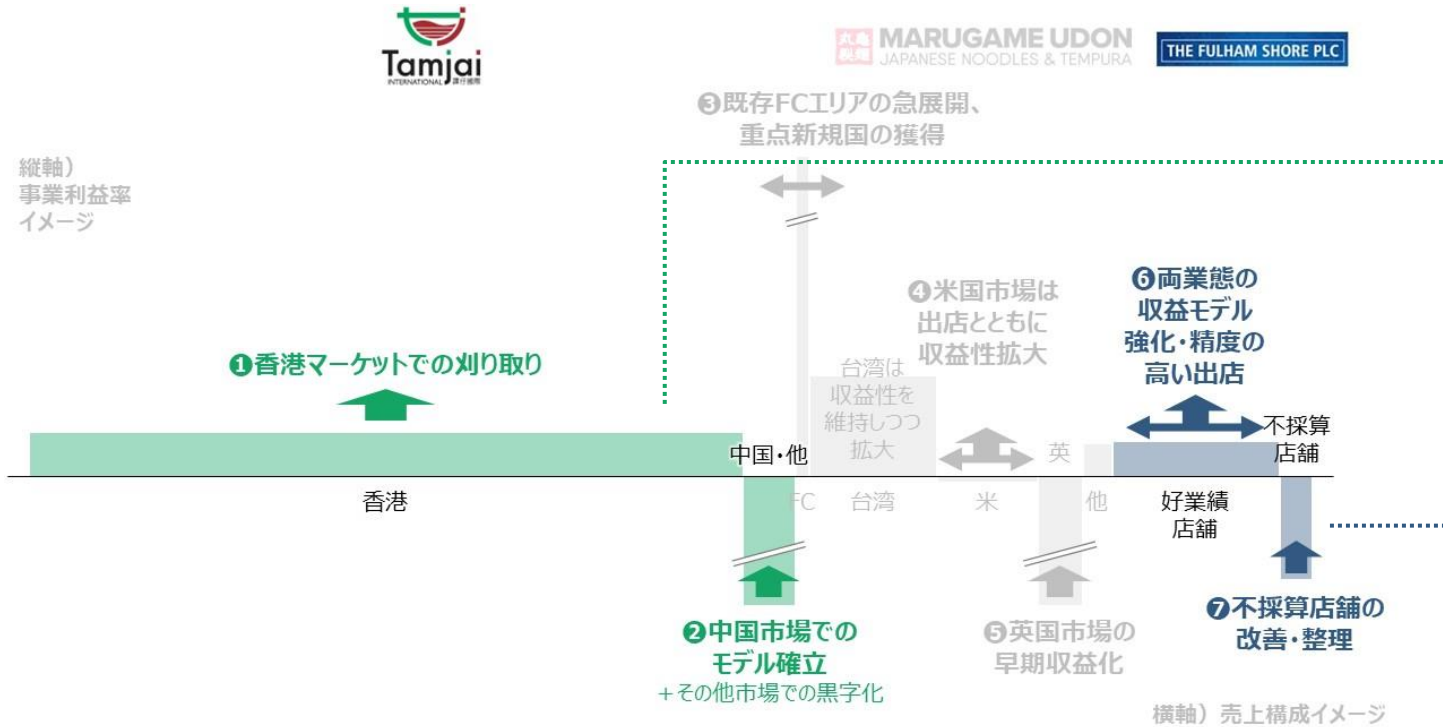
上期好調を反映し、丸亀製麺・国内その他は通期予想を引き上げ。  
海外は収益性低下に対して、戦略的に成長性・収益性のバランスを見直し。

セグメント	売上高	事業利益	中間期の振り返り	業績予想修正の背景
丸亀製麺			<ul style="list-style-type: none"> <li>売上・事業利益ともに過去最高</li> <li>前期の価格改定影響に加えて、新カテゴリである「うどんまつ」をはじめとする商品施策の強化などが奏功</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好調な業績を反映し、通期で売上・事業利益ともに引上げ</li> <li>下期も体験価値訴求、商品施策強化を継続</li> </ul>
国内その他			<ul style="list-style-type: none"> <li>前期から好調が続くコナズ珈琲が売上・事業利益ともに好業績を牽引</li> <li>出店の加速により、売上成長に反して、出店増に伴う体制強化により、全体での収益性は計画通り前期比より引下げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コナズ珈琲をはじめとする好調業態を軸に、売上目標を引き上げ</li> <li>一方、当初計画通りの体制強化に加え、ずんどう屋の出店拡大に伴う新セントラルキッチンの建設に費用が先行し、計画値を据え置き</li> </ul>
海外			<ul style="list-style-type: none"> <li>前期の7月に子会社化したFulham Shoreの通期効果をはじめ、前期比で売上が大きく増加</li> <li>収益性の改善は進むものの、Q1の収益の遅れにより、利益の未達が顕著</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状を踏まえて、成長と収益改善のバランスを見直すべく、売上目標を戦略的に引き下げるとともに、一時的な再編費用も含めて事業利益の目標を下方修正</li> </ul>
調整額			<ul style="list-style-type: none"> <li>調整額は概ね計画通りで、やや下振れ推移</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下期における海外事業における再編活動に関連した費用の計上も含めて予算を据え置き</li> </ul>

海外については1Qの計画未達などをふまえて、成長性・収益性のバランスを見直し。注力業態の収益性改善を検証中

## 直近における優先アジェンダ

(2024年3月期本決算開示。縦軸・横軸は24/3期の数値イメージ)



## 改善活動

### 【中国・シンガポールなどの海外事業の再建】

- 赤字が続く海外事業について、**不採算店舗の改善余地を見極め、閉店を断行**

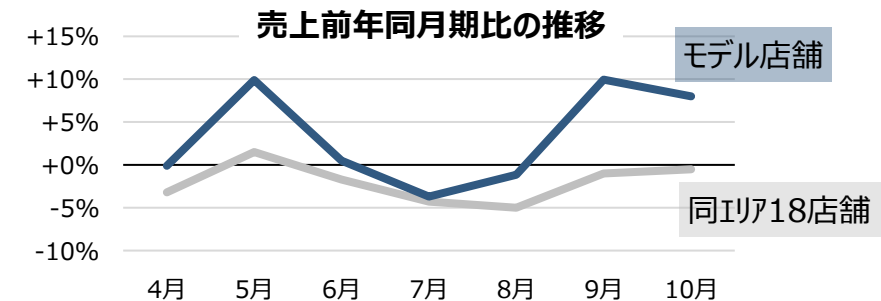
### 【中国におけるブランド・オペレーション再構築】

- 中国事業の将来的な成長に向けたブランドとオペレーションの改善を継続

### 【本社費の抑制】

- 各国拠点における本部機能を見直し

【モデル店舗での検証】2つのモデル店舗で改善活動を開始。8月以降、大きく改善



食の感動で、  
この星を満たせ。

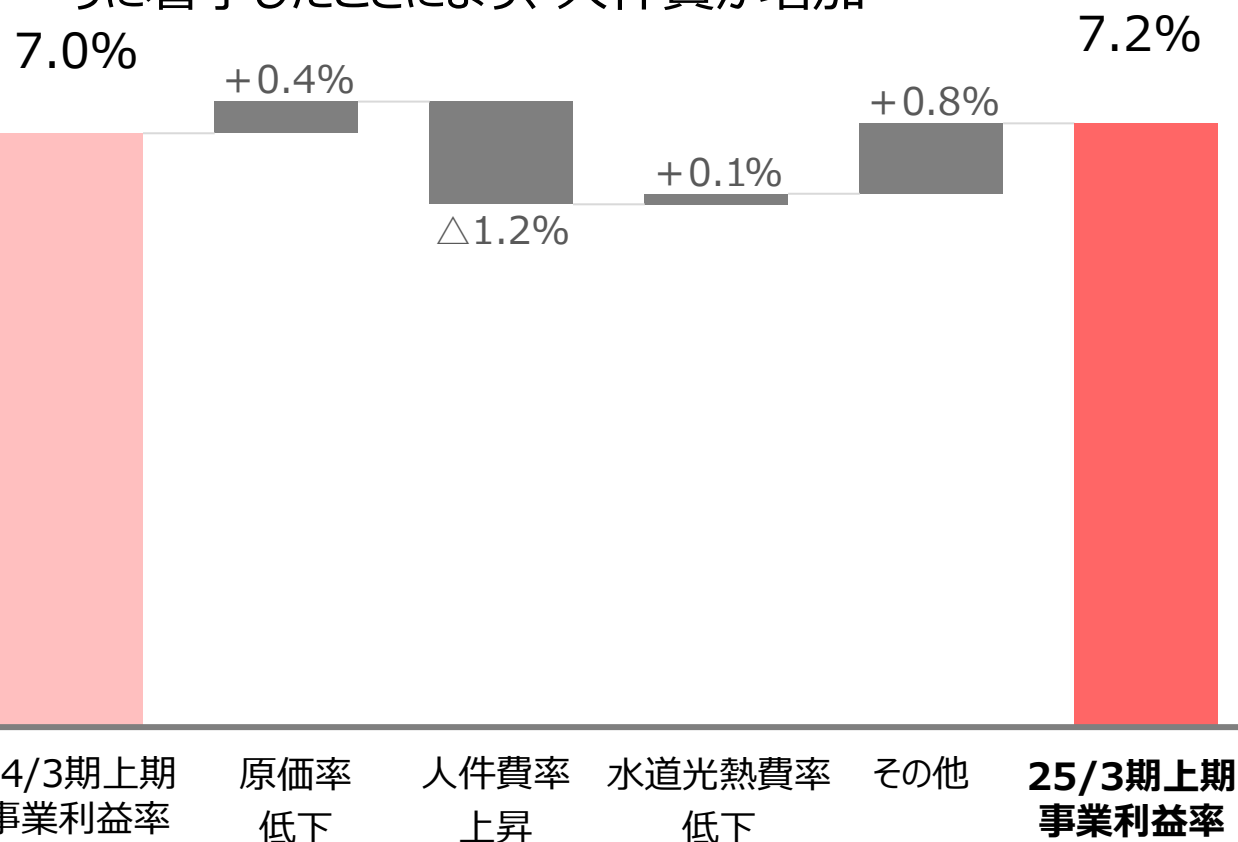
**TORIDOLL→**

# 5. 補足資料

---

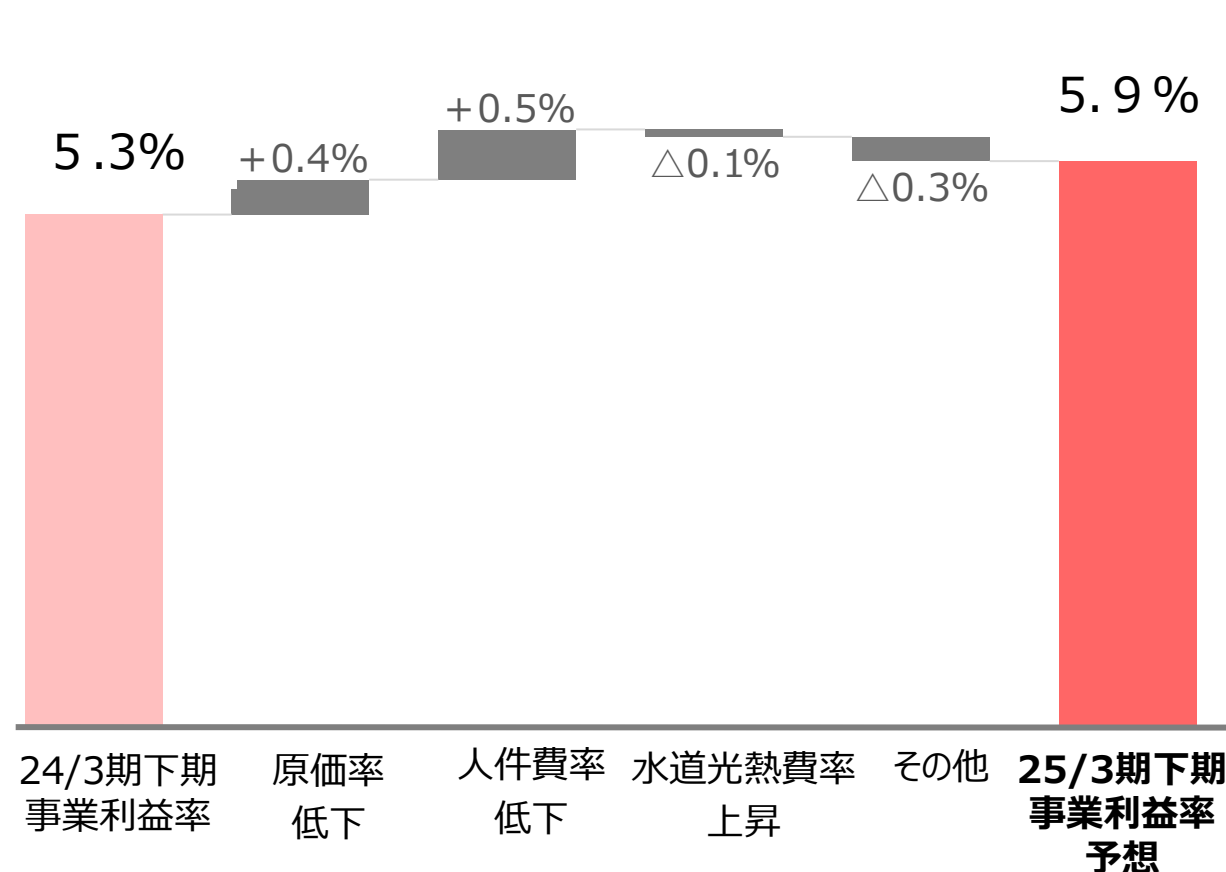
## 上期実績

原材料費、人件費、水道光熱費が増加したものの増収で売上比率は低下。国内は出店のための人材充足や、店舗従業員の満足度向上の仕組み作り着手したことにより、人件費が増加



## 25/3期下期計画

原価、電気料金の上昇を織り込む。人件費も増加するものの、増収により売上比率は低下する見通し



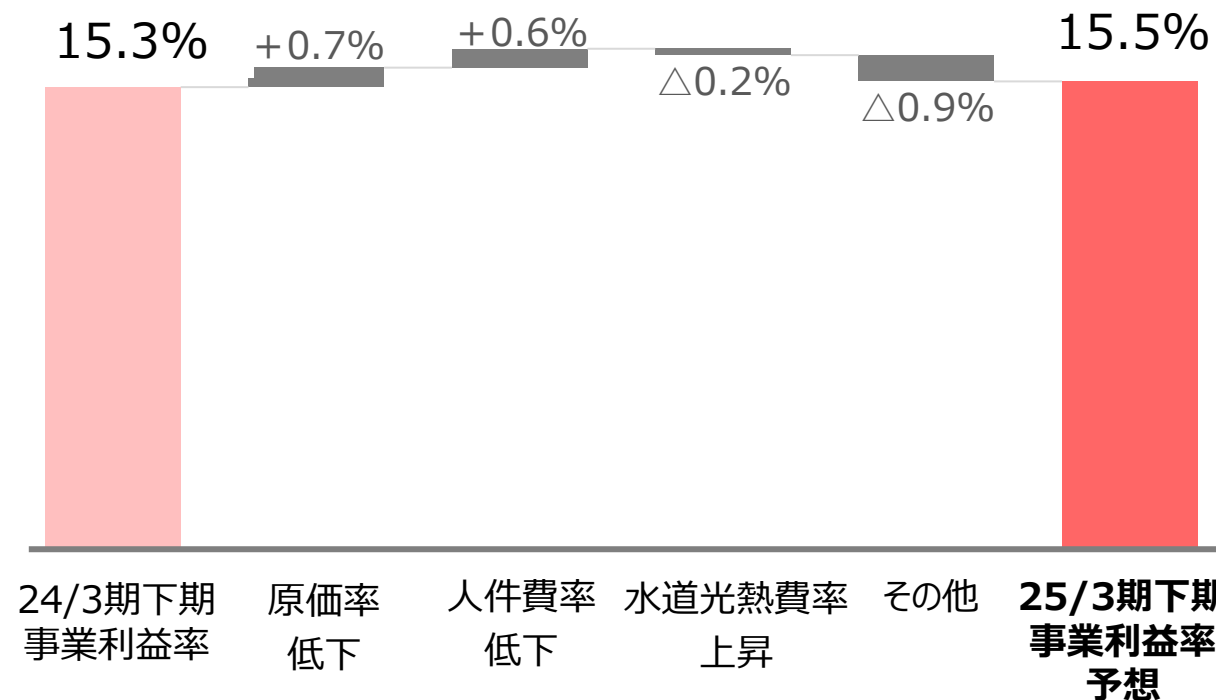
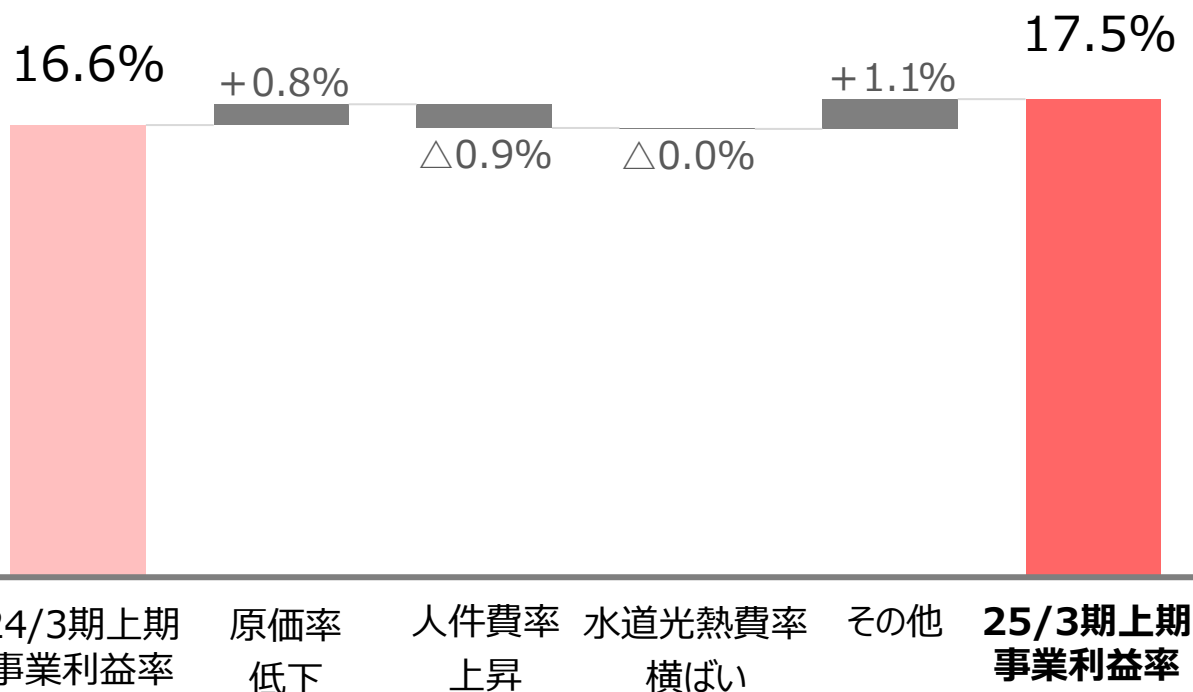


## 上期実績

原価、人件費、広告宣伝費が増加したものの、増収で売上比率は低下。店舗従業員の満足度向上の仕組み作りに着手したことにより、人件費が増加。

## 25/3期下期計画

原価、人件費が増加するものの、増収で比率は低下。電気料金の上昇を織り込む。

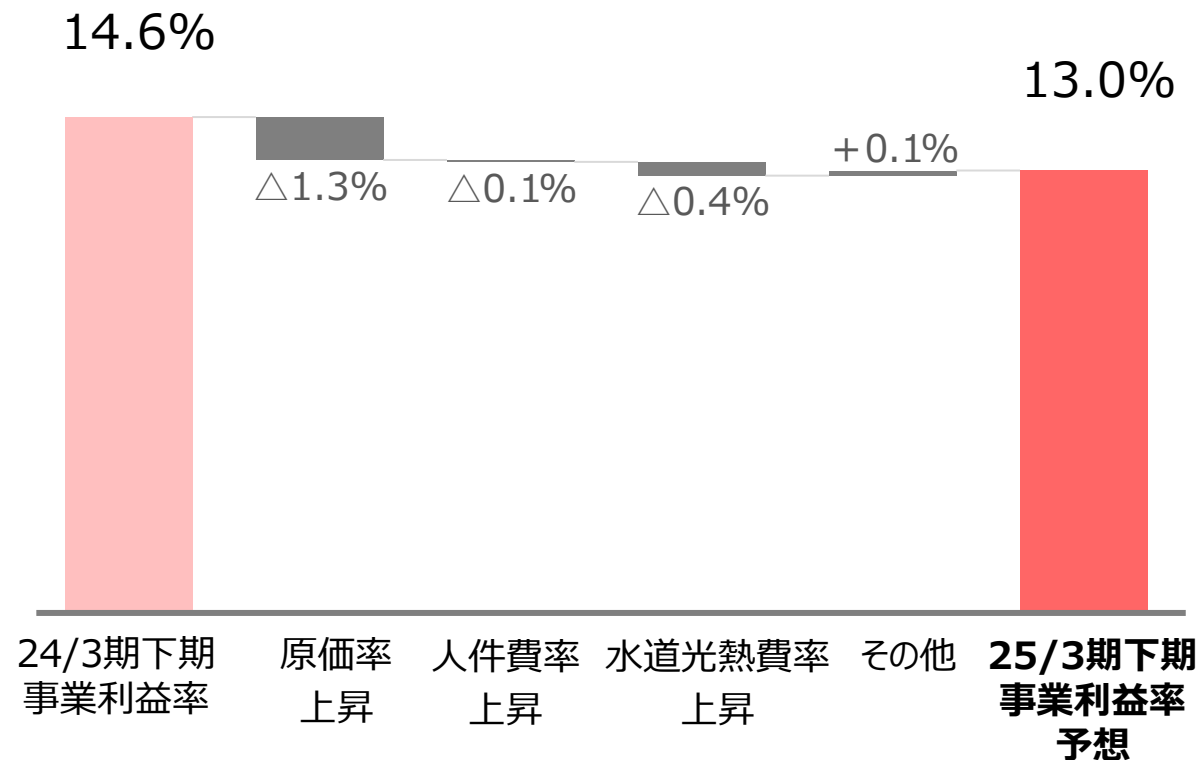
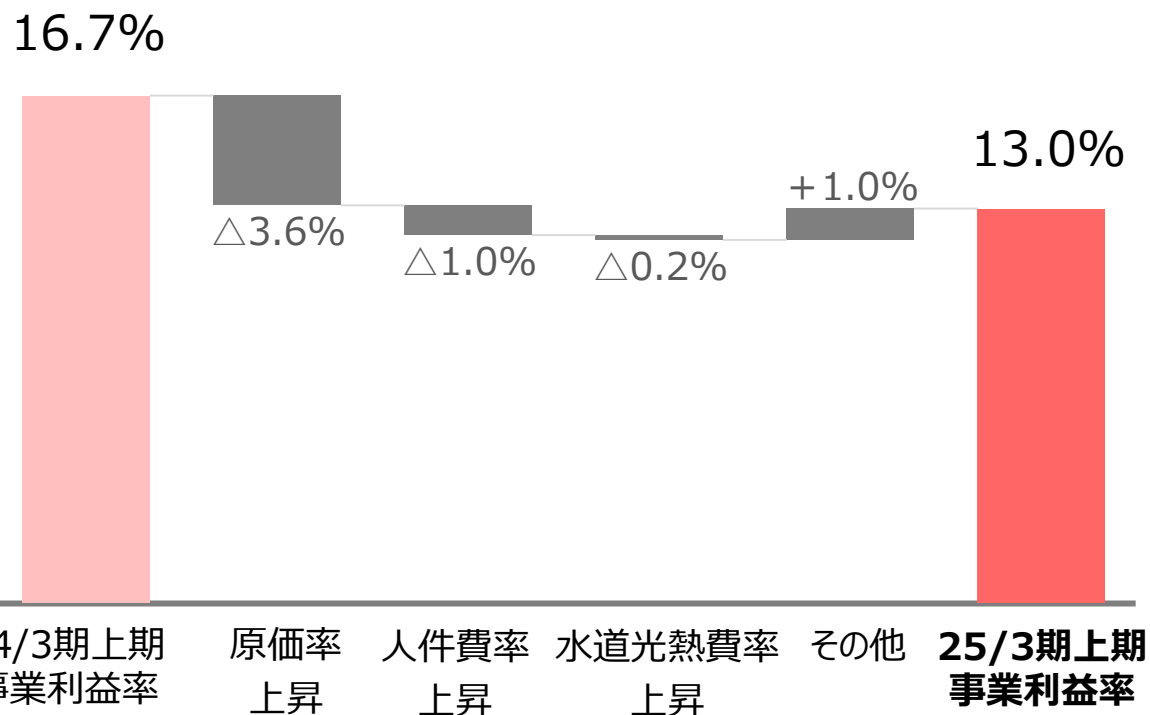


## 上期実績

一部食材費の上昇により原価率が上昇。出店に先行した人員充足に加えて、前期までホールディングスが負担していた業態関連業務の費用と負担先を一致させたことにより、人件費率が上昇。

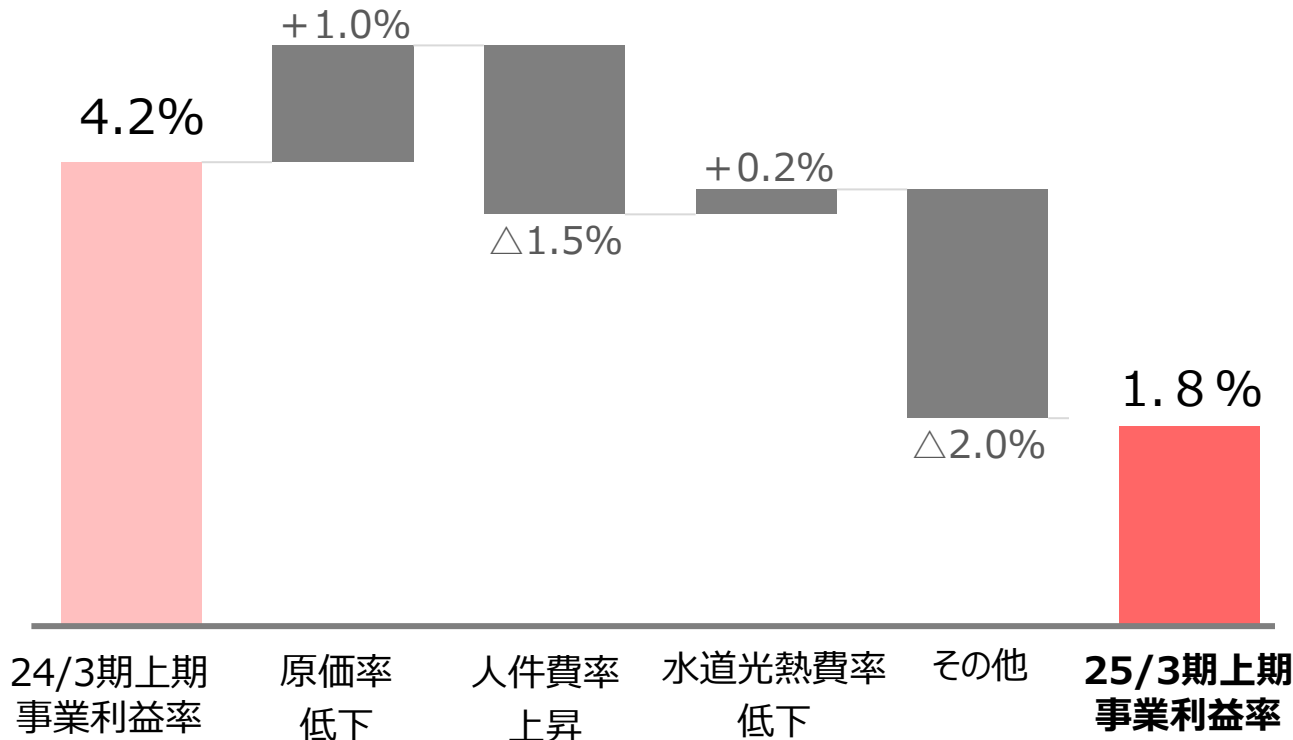
## 25/3期下期計画

増収により人件費の増加は吸収。電気料金の値上げを織り込む。一部原材料費の上昇により原価率は上昇。



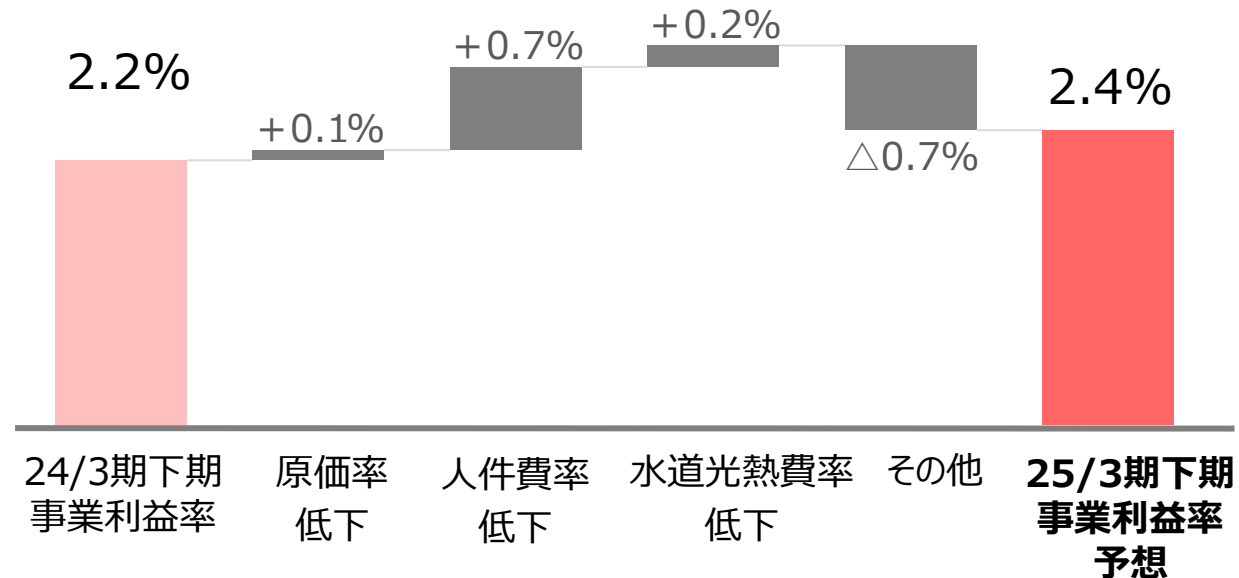
## 上期実績

原価率の低いFulham Shoreを前期2Qから連結したことによりセグメントの原価率が低下したものの、人件費の上昇を、増収でカバーしきれず。各地域でデリバリー比率が上昇したことによる支払手数料の増加などにより、利益率が低下



## 25/3期下期計画

増収に加えて、原価抑制、人材配置の適正化や店舗オペレーション効率化により、利益率改善を進める



資産合計は、主に有形固定資産が増加し、無形資産及びのれんが減少。負債合計は社債の発行や長期借入金の増加、短期借入金の返済などにより非流動負債は増加し、流動負債は減少。親会社所有者帰属持分比率は、資本増加等により、0.7%増の25.8%と健全性を維持。なお、前期に子会社化したFulham Shoreの暫定処理を当期1Qで確定修正。

(百万円)

	24/3期末	25/3期2Q末	増減額
資産合計	321,438	320,858	△580
流動資産	85,960	85,474	△486
（うち、現金および現金同等物）	70,627	70,951	+324
非流動資産	235,478	235,384	△93
負債資本合計	321,438	320,858	△580
負債合計	231,303	229,080	△2,223
（うち、有利子負債）	183,957	189,029	+5,073
流動負債	92,583	69,145	△23,439
非流動負債	138,719	159,935	+21,216
資本合計	90,135	91,778	+1,643
（うち、親会社の所有者）	80,600	82,890	+2,289

前年同期比で減益となったものの、国内業績が好調であったこともあり、営業キャッシュ・フローは引き続き堅調に推移。投資キャッシュ・フローは、国内外において成長や収益改善に必要な支出を促進しつつ、営業キャッシュ・フローとのバランスを図り、財務キャッシュ・フローで適切に補完。その結果、フリーキャッシュ・フローや現金同等物の期末残高は一定の水準維持を継続。

(百万円)

	24/3期2Q	25/3期2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,533	19,115	△3,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,663	△6,088	+15,575
財務活動によるキャッシュ・フロー	△761	△11,536	△10,774
フリーキャッシュ・フロー	870	13,027	+12,157
現金同等物の増減額	109	1,492	+1,383
現金および現金同等物の期末残高	70,818	70,951	+133

# 25/3期 修正連結業績予想

TORIDOLL→

(百万円)

	①	②	② - ①		③	② - ③		② / ③		前年同期比		④		⑤		⑤ - ④		⑤ / ④		⑥		⑤ - ⑥		⑤ / ⑥			
	24/3期 通期実績	25/3期 通期修正計画	25/3期修正計画-24/3期実績		25/3期 期初計画	修正計画-期初計画		24/3期 上期実績	25/3期 上期実績	前年同期比		下期		25/3期修正計画-24/3期実績		25/3期下期 期初計画	修正計画-期初計画		25/3期下期 期初計画		修正計画-期初計画		25/3期下期 期初計画		修正計画-期初計画		
			増減額	増減率		増減額	増減率			増減額	増減率	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率
売上収益	231,952	265,000	+33,048	+14.2%	265,000	-	-	112,602	133,720	+21,118	+18.8%	119,350	131,280	+11,930	+10.0%	134,430	△3,150	△2.3%									
事業利益	14,289	17,300	+3,011	+21.1%	18,100	△800	△4.4%	7,938	9,584	+1,647	+20.7%	6,352	7,716	+1,364	+21.5%	8,790	△1,074	△12.2%									
売上比	6.2%	6.5%		+0.4%	6.8%		△0.3%	7.0%	7.2%		+0.1%	5.3%	5.9%		+0.6%	6.5%		△0.7%									
減損損失	△2,550	△3,300	△750	-	△3,300	-	-	△102	△733	△631	-	△2,449	△2,567	△119	-	△3,000	+433	△14.4%									
その他の営業収益	929	600	△329	△35.4%	300	+300	+100.0%	503	467	△36	△7.2%	426	133	△293	△68.7%	150	△17	△11.1%									
の営業費用	△1,279	△3,000	△1,721	-	△1,000	△2,000	-	△536	△1,761	△1,225	-	△743	△1,239	△497	-	△500	△739	+147.9%									
営業利益	11,389	11,600	+211	+1.9%	14,100	△2,500	△17.7%	7,802	7,558	△245	△3.1%	3,587	4,042	+456	+12.7%	5,440	△1,398	△25.7%									
売上比	4.9%	4.4%		△0.5%	5.3%		△0.9%	6.9%	5.7%		△1.3%	3.0%	3.1%		+0.1%	4.0%		△1.0%									
親会社の所有者に 帰属する当期利益	5,459	4,900	△559	△10.2%	6,460	△1,560	△24.1%	4,422	2,799	△1,623	△36.7%	1,037	2,101	+1,064	+102.6%	2,240	△139	△6.2%									
売上比	2.4%	1.8%		△0.5%	2.4%		△0.6%	3.9%	2.1%		△1.8%	0.9%	1.6%		+0.7%	1.7%		△0.1%									
(円)	58.21	51.71	△6.50	△11.2%	69.71	△18.00	△25.8%	48.56	29.84	△18.72	△38.6%																
為替レート (期中平均)	実績	前提			前提			実績	実績																		
USD	141.2円	146.0円			146.0円			136.5円	154.1円																		
HKD	18.6円	18.5円			18.5円			18.2円	19.5円																		
EUR	153.2円	157.0円			157.0円			147.9円	166.1円																		
GBP	176.2円	185.0円			185.0円			169.3円	194.9円																		

# 25/3期 セグメント別修正業績予想

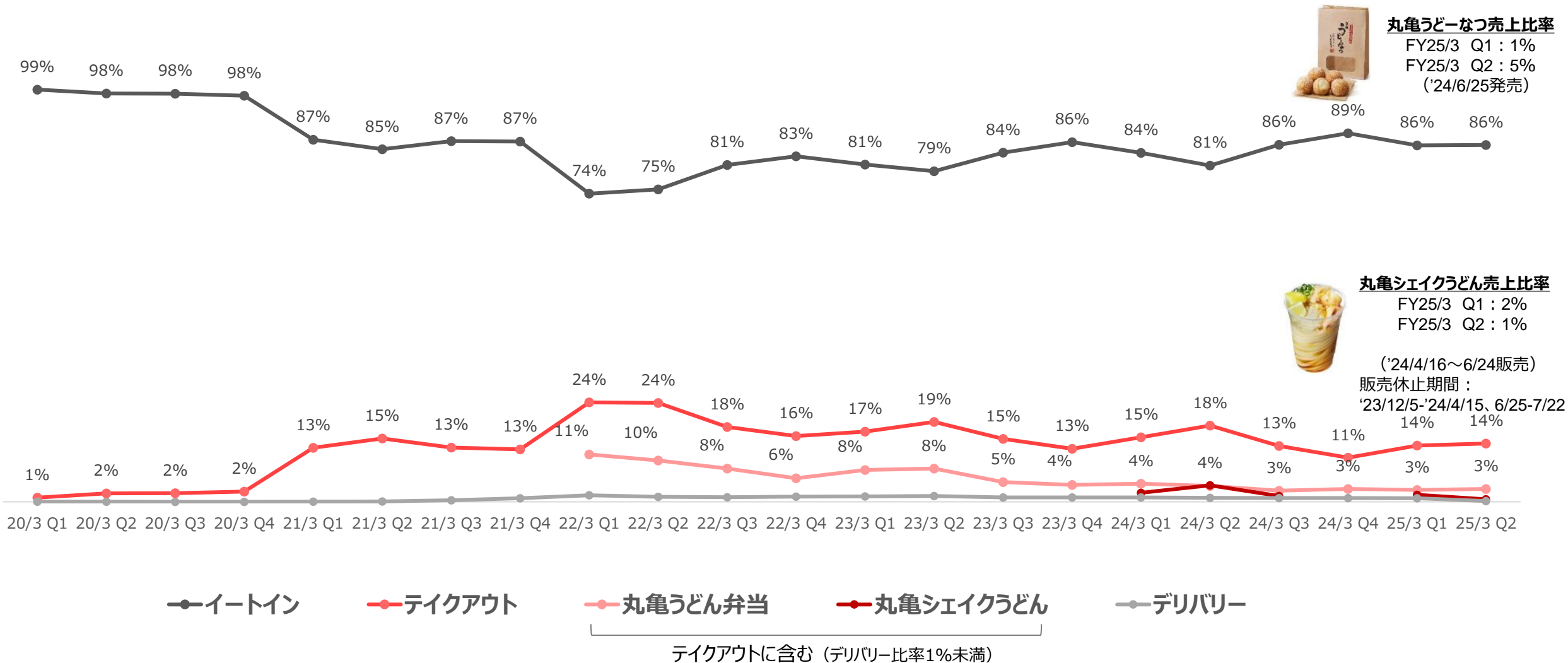
TORIDOLL→

(百万円)

丸亀製麺	通期		25/3期修正計画-24/3期実績		上期				下期		25/3期修正計画-24/3期実績		下期	修正計画-期初計画	
	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期実績	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	25/3期期初計画	増減額	増減率
	①	②	②-①	②/①	③	②-③	②/③								
売上収益	114,856	127,000	+12,144	10.6%	58,378	65,134	+6,756	+11.6%	56,478	61,866	+5,388	+9.5%	61,360	+506	+0.8%
事業利益	18,351	21,000	+2,649	14.4%	9,690	11,393	+1,703	+17.6%	8,660	9,607	+946	+10.9%	8,670	+937	+10.8%
売上比	16.0%	16.5%		+0.6%	16.6%	17.5%		+0.9%	15.3%	15.5%		+0.2%	14.1%		+1.4%
既存店前年同期比															
売上高	111.2%	110.2%		△1.0%	112.1%	110.2%		△1.9%	110.4%	110.3%		△0.1%	104.8%		+5.5%
客単価	108.4%	110.3%		+1.9%	108.7%	110.3%		+1.6%	108.2%	110.3%		+2.1%	102.0%		+8.3%
客数	102.6%	99.9%		△3.2%	103.2%	99.9%		△3.3%	102.0%	100.0%		△2.0%	102.7%		△2.7%
<b>国内その他</b>	通期		25/3期修正計画-24/3期実績		上期				下期		25/3期修正計画-24/3期実績		下期	修正計画-期初計画	
	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期実績	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	25/3期期初計画	増減額	増減率
売上収益	28,460	33,000	+4,540	+16.0%	13,748	17,009	+3,261	+23.7%	14,712	15,991	+1,279	+8.7%	15,860	+131	+0.8%
事業利益	4,451	4,300	△151	△3.4%	2,301	2,214	△87	△3.8%	2,151	2,086	△64	△3.0%	2,170	△84	△3.9%
売上比	15.6%	13.0%		△2.6%	16.7%	13.0%		△3.7%	14.6%	13.0%		△1.6%	13.7%		△0.6%
既存店前年同期比															
売上高	113.7%	107.9%		△5.8%	116.8%	110.0%		△6.8%	110.9%	102.8%		△8.1%	100.1%		+2.7%
<b>海外事業</b>	通期		25/3期修正計画-24/3期実績		上期				下期		25/3期修正計画-24/3期実績		下期	修正計画-期初計画	
	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期実績	増減額	増減率	24/3期実績	25/3期修正計画	増減額	増減率	25/3期期初計画	増減額	増減率
売上収益	88,637	105,000	+16,363	+18.5%	40,477	51,577	+11,100	+27.4%	48,160	53,423	+5,263	+10.9%	57,210	△3,787	△6.6%
事業利益	2,724	2,200	△524	△19.2%	1,686	918	△768	△45.5%	1,037	1,282	+244	+23.6%	2,990	△1,708	△57.1%
売上比	3.1%	2.1%		△1.0%	4.2%	1.8%		△2.4%	2.2%	2.4%		+0.2%	5.2%		△2.8%
既存店前年同期比															
売上高	107.7%	106.9%		△0.8%	107.7%	105.3%		△2.4%	107.7%	107.1%		△0.7%	107.1%		+0.0%
事業利益 調整額	△11,236	△10,200	+1,036	-	△5,740	△4,941	+799	-	△5,497	△5,259	+237	-	△5,040	△219	-
連結売上収益	231,952	265,000	+33,048	+14.2%	112,602	133,720	+21,118	+18.8%	119,350	131,280	+11,930	+10.0%	134,430	△3,150	△2.3%
連結事業利益	14,289	17,300	+3,011	+21.1%	7,938	9,584	+1,647	+20.7%	6,352	7,716	+1,364	+21.5%	8,790	△1,074	△12.2%

# 丸亀製麺 テイクアウト売上比率の推移

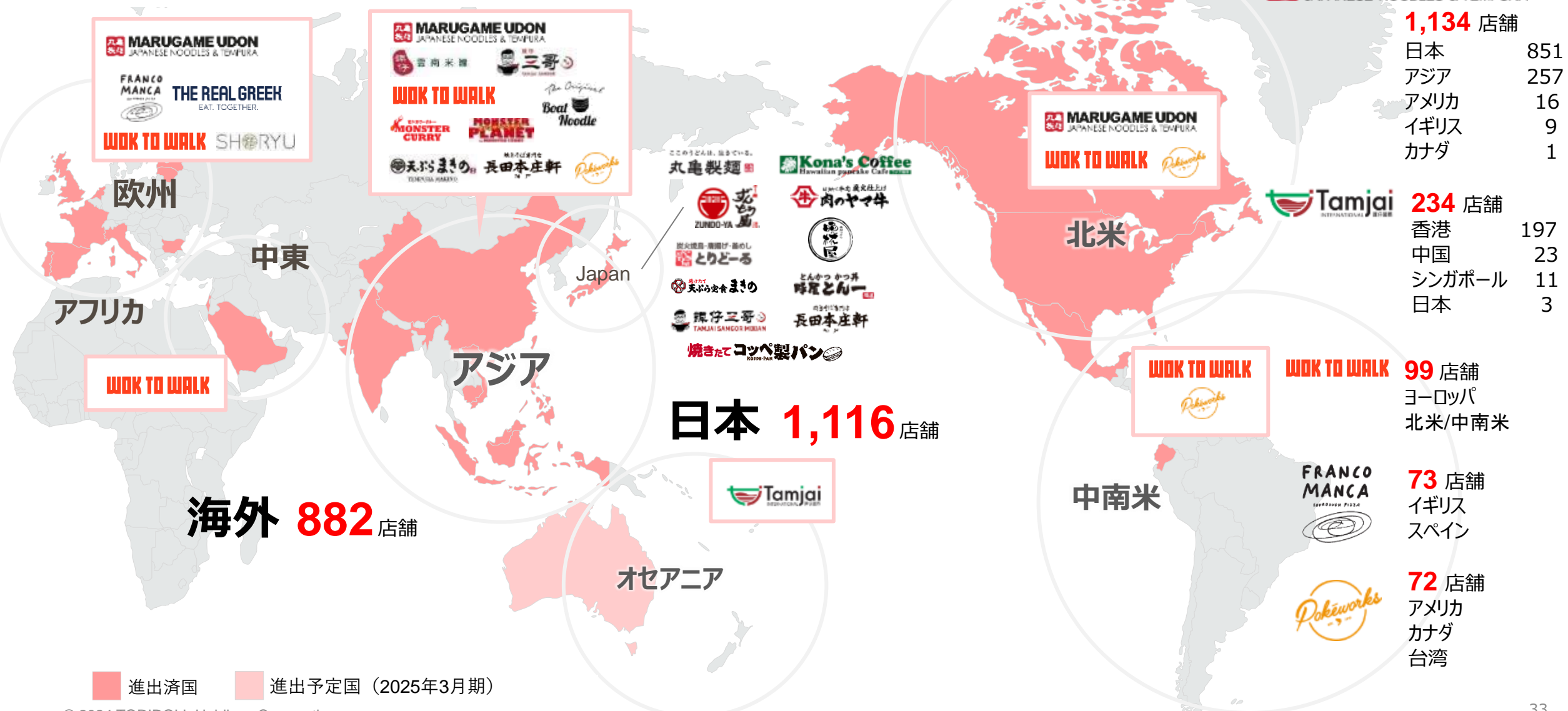
21年4月に発売した「丸亀うどん弁当」大ヒットにより、22/3期1Qからテイクアウト比率が増加。23年5月に「丸亀シェイクうどん」を発売。イトイン、テイクアウト両方で販売する「丸亀うどん-なつ」も大ヒットし、イトイン、テイクアウト共に堅調に推移





2024年9月末時点の店舗数

28ヶ国・地域で1,998 店舗を展開



**MARUGAME UDON**  
JAPANESE NOODLES & TEMPURA

**1,134** 店舗

日本	851
アジア	257
アメリカ	16
イギリス	9
カナダ	1

**MARUGAME UDON**  
JAPANESE NOODLES & TEMPURA

FRANCO MANCA THE REAL GREEK  
EAT. TOGETHER.

**WOK TO WALK** SHORYU

**MARUGAME UDON**  
JAPANESE NOODLES & TEMPURA

雲南米糠 三哥

**WOK TO WALK**

MONSTER CURRY MONSTER PLANET

天ぷらまもの 長田本庄軒

**MARUGAME UDON**  
JAPANESE NOODLES & TEMPURA

**WOK TO WALK**

**Tamjai**  
INTERNATIONAL PIZZA

**234** 店舗

香港	197
中国	23
シンガポール	11
日本	3

丸亀製麺

Kona's Coffee

肉のヤマキ

とろどーる

天ぷらまもの

探仔三哥

焼きたて コッペ製パン

**日本 1,116** 店舗

**WOK TO WALK**

**99** 店舗

ヨーロッパ	
北米/中南米	

**FRANCO MANCA**  
SOYADAMEN PIZZA

**73** 店舗

イギリス	
スペイン	

**Pokeworks**

**72** 店舗

アメリカ	
カナダ	
台湾	

■ 進出済国 ■ 進出予定国 (2025年3月期)

2024/11/1 トリドールHD 和歌山市と 地域活性化包括連携協定を締結

<https://pdf.irpocket.com/C3397/n85z/HW6S/u3FK.pdf>

2024/10/22 丸亀製麺 47都道府県のつけ汁が登場 「わがまち釜揚げうどん47」

<https://pdf.irpocket.com/C3397/n85z/EMhe/QKrG.pdf>

2024/10/3 コナズ珈琲 板橋店オープン マラサダ専門店「PALM WAGON」を初めて併設

<https://pdf.irpocket.com/C3397/EAzE/nebp/SWv3.pdf>

2024/9/25 丸亀製麺 大人気の丸亀うどん-なつ 甘さほっこり「焼きいも味」、チーズが香る「ピザ味」新登場

<https://pdf.irpocket.com/C3397/EAzE/ltCo/ETSe.pdf>

2024/9/12 コナズ珈琲 ハワイを感じる華やかな新作ドリンク6種類を新発売

<https://pdf.irpocket.com/C3397/l7Sq/r9Z2/lSa0.pdf>

2024/9/9 肉のヤマ牛 中国本土1号店が上海でオープン

<https://pdf.irpocket.com/C3397/l7Sq/HH5h/XKyB.pdf>

2024/9/3 トリドールHD 栗田貴也による初の著書『「感動体験」で外食を変える 丸亀製麺を成功させたトリドールの挑戦』発売

<https://pdf.irpocket.com/C3397/l7Sq/A5Ao/Cnl4.pdf>

2024/8/27 丸亀製麺 大人気「焼きたて牛すき釜玉うどん」と完全新作「粗挽き肉チーズ釜玉うどん」販売開始

<https://pdf.irpocket.com/C3397/Rhyn/n1VM/qiPZ.pdf>

2024/8/20 丸亀製麺 丸亀うどん-なつ販売好調 約50日間で500万食突破

<https://pdf.irpocket.com/C3397/Rhyn/cPPB/Anhk.pdf>

連結PL&セグメント別収益推移表 (Excel)

<https://www.toridoll.com/ir/account/index.html>

Tam Jai International Co. Limited IRサイト (英語)

<https://tamjai-intl.com/en/announcements-circulars/>

食の感動で、  
この星を満たせ。

**TORIDOLL→**

どうしてもなく食べたくなる。

店に行くたびに驚きがある。

味覚だけでなく、五感までも揺さぶられ

食べ終わるのが惜しくなって、

また明日も来たくなる。

本能が欲ぶほどの圧倒的な感動体験で、

目の前のお客さまを、世界中の人々を

毎日ワクワクさせ続けよう。

食の感動に、国境などない。

これからも予測不能な進化を遂げ続けて、

人類を幸せで満たしながら、

食の世界の頂へと駆け上がれ。

それができるのは、きっと私たちしかないから。